



## ねぎしけんちくスタジオ

### 建築模型に想い宿す 丁寧な桐生の顔つくる建築家

桐生では役割を果たした古民家や町屋を店舗などに改修し、新しい目的で再利用するリノベーションが盛ん。2000年以降はさらに流れが加速している。明治期の古民家を改修したショップ&ギャラリー「象」(丸尾万象代表・本町)や桐生整染商事(阿部高久社長・巴町)が自社内に設けたブランドショップ「SILKKI」など、この数年で生まれたりリノベーション物件に数多く携わるのが、ねぎしけんちくスタジオの根岸陽さんだ。

一級建築士である根岸さんは大学卒業後、オランダへの留学と現地での勤務経験を経て帰国。2018年に地元の新里町で、祖父が営んだ養蚕農家を改修して事務所を設立した。住宅や商業施設の新築物件はもちろんのこと、家具のデザイン、展示会の会場構成など仕事の幅は広い。時には自ら現場でDIYもこなしているという。

根岸さんの仕事で特徴的なのが建築模型の精巧さ。完成イメージを示すツールに留まらず、細部まで作り込まれた模型からはそこに暮らす営

みが伝わってくる。「高い買い物なので一つ一つ納得して建ててほしい」と、依頼主の目線に立ちながら建築家の意志を模型に宿す。7月には「象」で根岸さんの建築模型が一堂に展示され、完成された建物とは別次元で建築の魅力を発信した。「古民家には積み重ねた時間と情報が詰まっており、それを扱う面白さがある」と根岸さん。リノベーションや古民家再生は、今や桐生の代名詞。根岸さんが丁寧に整える空間が地域の顔になっている。



【ねぎしけんちくスタジオ】

- 住所/桐生市新里町新川2029-1
- 電話/090-6004-4003
- HP/<https://www.negishi-kenchiku.com>
- E-mail/negsagr@gmail.com